小麦	33	32	699	611	81	95	○　国内産小麦の需要拡大に向けた産地形成やブランド化 ○　実需者ニーズに対応した生産・流通体制の確立 ○　新品種・新技術の開発・導入、輪作体系の最適化、排水対策等による収量・品質の高位安定化 ○　農地の集積・集約化、経営規模の拡大に対応した省力化に資する技術の開発・導入等による生産コストの低減
大麦・はだか麦	0.3	0.2	208	213	18	22	○　外国産大麦が多く用いられている焼酎用等の国内産麦の需要拡大 ○　実需者ニーズに対応した生産・流通体制の確立 ○　新品種・新技術の開発・導入、輪作体系の最適化、排水対策等による収量・品質の高位安定化 ○　農地の集積・集約化、経営規模の拡大に対応した省力化に資する技術の開発・導入等による生産コストの低減
大豆	6.1	6.0	301	272	20	32	○　国産原料を使用した大豆製品の需要拡大 ○　実需者ニーズに対応した生産の推進と加工原料としての供給体制の確立 ○　新品種・新技術の開発・導入、輪作体系の最適化、排水対策等による収量・品質の高位安定化 ○　農地の集積・集約化、規模拡大に対応した省力化に資する品種・技術の開発・導入等による生産コストの低減
そば	0.7	0.5	14	11	3.3	5.3	○　機能性を活かした国産そばの需要拡大 ○　品質・収量の向上及び安定化、機械化適性を有する多収品種の育成・普及 ○　農地の高度利用の推進による作付面積の拡大
かんしょ	4.2	4.4	102	99	94	94	○　消費者の嗜好の変化等に伴う需要動向に対応した用途ごとの供給の安定化 ○　加工適性が高い新品種や、機能性成分を活かした新品種の開発・普及 ○　機械化一貫体系の導入による省力化・生産体制の強化
ばれいしょ	16	17	340	345	241	250	○　需要が増加傾向にある加工食品原料向け国産品の生産拡大 ○　作業の共同化や外部化による労働力確保や省力化技術の導入 ○　ジャガイモシストセンチュウ等の病害虫対策
なたね	—	—	232	216	0.2	0.4	○　単収の高位安定化 ○　作付拡大に向けた栽培技術の再構築
野菜	92	98	1,508	1,514	1,195	1,395	○　野菜の成人１日当たり摂取量の拡大（目標摂取量350ｇ） ○　異常気象等に対応できる加工・業務用野菜の生産基盤の強化 ○　機械化一貫体系の実用化を通じた低コスト・省力化
果実	37	40	766	754	301	309	○　果実加工品、輸出向けの果実など新たな需要の創出を含めた生産・流通対策と一体での需要拡大 ○　多様な消費者・実需者ニーズに対応した優良品目・品種への転換の加速化と安定供給体制の確立 ○　計画生産・出荷措置と需給調整措置の的確な実施
砂糖	(19)	(18)	(246)	(220)	(69)	(80)	
てん菜 （精糖換算）	—	—	—	—	344 (55)	368 (62)	○　作付の拡大及び生産の安定化に向けた輪作の適切な実施 ○　直播栽培の収量の向上及び安定化、移植栽培における育苗作業の外部化 ○　気象条件の変化に対応した耐病性品種の普及